



多施設共同前向き観察研究
心房細動治療の実態把握と予後調査のための患者登録研究

RAFFINE study NEWS LETTER 第 29 号

謹啓

秋冷の候、さわやかな季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。皆様ご清祥のこととお慶び申し上げます。

早いもので RAFFINE 研究が始まり、4 年半が過ぎました。日頃より多大なるご協力をいただき誠にありがとうございます。

【第 7 回 RAFFINE 研究会開催のお知らせ】

平成 29 年 10 月 21 日（土）午後 16 時より第 7 回 RAFFINE 研究会を順天堂大学 D 棟 7 階にて開催いたします。今回は、RAFFINE 研究の現状報告を宮崎彩記子医師より、また平成 29 年 4 月に順天堂大学革新的医療技術開発研究センターに着任した西崎祐史准教授より「日本医療研究開発機構（AMED）で経験した心房細動研究」についてお話をさせていただきます。

万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。最近の我国の臨床研究の現状を聞く良い機会かと思えます。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

同封いたしました研究会参加確認書・旅費申請書を **平成 29 年 10 月 13 日（金）** までに **FAX 03-5802-1715** にてご返送をお願いいたします。ご不明な点、ご質問等ございましたらお気軽に事務局までお問い合わせください。

西崎祐史准教授 プロフィール

順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 准教授

〈略歴〉

平成 16 年 日本医科大学卒業。聖路加国際病院にて内科研修医、チーフレジデントを務める。その後、東京大学 SPH（School of Public Health）に進学。

【公衆衛生学修士（MPH）取得】

平成 22 年 順天堂大学循環器内科に入局、循環器臨床と臨床研究に従事。

平成 26 年 学位（医学博士）取得。

平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月

日本医療研究開発機構（AMED）戦略推進部難病研究課に所属し、循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業を担当。

平成 29 年 4 月

順天堂大学革新的医療技術開発研究センターに着任。現在に至る。





多施設共同前向き観察研究
心房細動治療の実態把握と予後調査のための患者登録研究

【事務局からのお知らせ】

おかげさまで患者登録数も **3900 症例** を超えることができ、フォローアップ 1 年後の回収率も **99.1%** に達しました。(平成 29 年 9 月現在)

これもひとえに研究にご参加いただいている皆様のご協力のもと、お忙しい診療の合間にお時間を割いていただき感謝いたします。

引き続きフォローアップ 2 年後・3 年後・4 年後・5 年後の EDC 入力等もお願い申し上げます。ご多忙のため、入力時間がなくご対応が難しい場合等ございましたら事務局までご連絡をお願いいたします。当方で代行入力、施設訪問も行っております。事務局にてお手伝いできることがありましたら、ご遠慮なくお申しつけください。

季節柄、ご自愛ください。

謹白

平成 29 年 9 月吉日



RAFFINE study 研究代表者 代田浩之

宮内克己 林英守 宮崎彩記子 田淵晴名

臨床研究支援センター 岩崎昭夫 野尻宗子

菅利奈子 若菜恵子 兼広裕美子

事務局連絡先: tel 03-3814-5672 fax 03-5802-1715

e-mail juntencrc@juntendo.ac.jp

